

# 古河エレコム通信

2017  
冬号

新商品

## 薄鋼偏芯アダプタ

鋼製露出ボックスとPF管の**接続**に最適!



ここがポイント!!

- ★鋼製露出ボックスと薄鋼ねじなしハブの直接接続が可能
- ★PF管側はタフスト、PFS、PFDに適合

品番		適合サイズ	袋入数 (個)	標準価格 (円/袋)
グレー	アイボリー			
PFS-16EHA	PFS-16EHA-I	PFT,PFD,PFS-16/E19ハブ	5	2,250円
PFS-22EHA	PFS-22EHA-I	PFT,PFD,PFS-22/E25ハブ		2,400円

※ケーブル工事専用となります



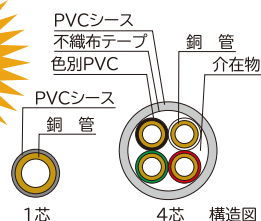
Pick up!

## ビニル被覆銅管 **コントロール銅管**

圧力による**遠隔操作装置の配管**に最適!



豊富な  
在庫量



※PEシースも受注生産対応可能です。

ここがポイント!!

- ★銅管にビニル被覆を施した被覆銅管
- ★軟質銅管を使用し、曲げ加工が簡単
- ★1000mまでの長尺対応可能
- ★銅管: JIS規格品 (JIS H3300 C1220T-O)

品番	銅管		撚り本数 (芯数)	製品	
	外径 (mm)	厚さ (mm)		仕上外径 (mm)	最大長さ (m)
1C×6×1	6.0	1.0	1	8.0	1,000
1C×8×1	8.0			10.2	
1C×10×1	10.0			12.2	
1C×12×1	12.0			14.2	

※2C~4Cも受注製作対応可能です。

# 形状変更

## プラフレキ® CD-16 把形状変更のご案内

- 把内径を縮小し、把形状のコンパクト化
- 在庫スペース削減/積載効率向上

把形状  
20%  
縮小



左:変更前 右:変更後 共に35把/パレット

### ● 把サイズ(参考値)

CD-16把形状	外径(mm)	内径(mm)	高さ(mm)
変更前	570	420	195
変更後	530	300	160

## えれ子ちゃんとムーくんのもっと教えて! 古河電気

第14回

「今年で発売開始50周年を迎えたエフレックスの歴史を伝えるこのコーナー。今回は第4回目。最終回です」

「今回は大阪万博、沖縄海洋博以後の話です。1980年には官公庁での仕様化が確立されて、公共物件でエフレックスが採用されるようになり、年間15,000kmの出荷を達成しているよ」

「15,000kmとはすごいですね!ユーラシア大陸の東西の幅がそれぐらいです」

「1982年には他社が参入してきたけど、特許係争となった関係で工業会が設立できず、JIS取得もできずに現在に至っているんだ。」

「だからエフレックスは、各社各社で構造が違うのね」

「そのとおり。ただし製品の構造は各社標準だけど、1987年には電力ケーブルの地中埋設施工方法としてJIS C3653制定にはこぎつけたんだ」

「エフレックスは、製品自体にJISはないけど、JIS C3653に適合する埋設管ではあるということですね」

「1985年には、らせん波の構造を、旧来の山状波型より、現在の角状波型に全サイズ変更して圧縮強度を高め、87年には難燃エフレックスを発売するなど、地道な改良やラインアップの充実を図っているよ。また同じく87年には合成樹脂製可とう電線管 プラフレキPF管・CD管の発売を開始したんだ」

「これが日本で初めて発売されたPF管・CD管ですね。鋼管と比べて重さが約1/10となり、工事現場を劇的に省力化させたプラフレキは、エフレックスと並ぶ管路製品のベストセラーです」

「その後も、1990年にはスーパーエフレックス、1997年には孔多くん、2003年にはグリーントラフと関連製品の発売を続け、エフレックス発売から50周年にあたる2017年、満を持して角型エフレックスを発売したんだ」

「この50年の間にどれぐらいの量のエフレックスが売れたんですか?」

「地球約13周分と言われているよ」

「すごい!これからも地球何周分も未永く売り続けていきたいですね」



### 掲示板

2020年東京オリンピック・パラリンピック開幕まで1000日を切りました。建設ラッシュの一方で、工事現場では人手不足問題が深刻化。古河電工グループでは人手不足対策として「古河らくらく商品」を提供しております。新商品にもご期待!

### 建設・電材部門のご用命は

## 古河エレコム <http://www.f-elecom.com/>

本社 〒101-0047 東京都千代田区千代田2丁目16番8号(古河電工神田ビル)

建設部 TEL(03)5297-8620 FAX(03)5297-8605  
 第一電材部 TEL(03)5297-8778 FAX(03)5297-8606  
 第二電材部 TEL(03)5297-8696 FAX(03)5297-8705  
 電力エレクトロニクス部 TEL(03)5297-8730 FAX(03)5297-8703  
 産業インフラ営業部 TEL(03)5297-8771 FAX(03)5297-8619  
 営業開発部 TEL(03)5297-8772 FAX(03)5297-8619

関西支社  
 建設部 TEL(06)6346-4173 FAX(06)6346-4198  
 電材部 TEL(06)6346-4181 FAX(06)6346-4174

中部支社  
 建設電販部 TEL(052)414-6141 FAX(052)414-6494  
 情報エレクトロニクス部 TEL(052)414-6340 FAX(052)414-6492

九州支社 TEL(092)483-5561 FAX(092)483-5559  
 東北支社 TEL(022)267-0771 FAX(022)268-7375  
 北海道支店 TEL(011)251-5991 FAX(011)231-2927  
 長野営業所 TEL(026)223-1873 FAX(03)5297-8704  
 北関東支店 TEL(028)624-6894 FAX(028)624-6896  
 静岡支店 TEL(054)652-5070 FAX(054)652-5080  
 北陸支店 TEL(076)431-0863 FAX(076)431-0865  
 中国支店 TEL(082)246-0881 FAX(082)246-8689  
 沖縄支店 TEL(098)863-2226 FAX(098)863-0456

ご用命は下記までお願い致します

※本チラシの記載内容は2017年12月現在のものです。  
 ※記載内容をお断りなく変更することがあります。ご了承ください。  
 ※掲載しております商品の価格は1個(組)単位のもので、商品によっては販売単位は複数個以上となります。また、別途送料が発生するものもあります。  
 ※価格には消費税は含まれておりません。  
 ※本チラシに記載されている商品名は古河電工グループ各社の登録商標 または商標です。